

産地リスク軽減技術総合対策事業 (省資源・省エネ体系確立支援
(省資源体系確立支援事業)) に関する事業評価票

都道府県名 市町村名		岩手県盛岡市
事業実施主体名		岩手県施肥合理化協議会
事業の概要		<p>県内 6 産地の指導者 (JA 営農指導員や県普及指導員) や生産者の適正施肥への理解を促進し、生産コストの低減を図るため、産地が主体となって実証ほを設置し、土壌診断に基づいた低コスト施肥体系の産地導入に取り組んだ。</p> <p>実証に当たっては、県内各地に実証ほを設置 (平成 28 年度: 9 か所 (水稲 75a、レタス 48a、ねぎ 8a、ほうれんそう 6a)、平成 29 年度: 6 か所 (水稲 69a、レタス 50a、ねぎ 8a)、平成 30 年度: 1 か所 (レタス 45a)) し、産地自らが肥料コスト低減に向けて取り組めるよう、現地見学会や実績検討会の開催により支援した。また、各産地の指導会等で活用できる技術資料の作成 (平成 28 年度) ・提供等も実施した。</p> <p>なお、平成 28 年度の実証の結果、すべての品目で 10% 以上の肥料削減効果を確認。その結果を踏まえ、より肥料費の削減や栽培管理の改善が見込める品目 (レタス等) を対象に、平成 29 年度及び 30 年度は自主的に事業を継続した。</p>
成果目標の 具体的内容		補給型施肥等に対応した肥料銘柄の導入により、水稲および野菜類における肥料費を 10% 以上削減。
成果 目標 の 達成 状況	基準年 (平成 27 年)	<p>【水稲】 特別栽培米: 12, 172 円/10a 通常栽培米: 8, 250 円/10a</p> <p>【レタス】 : 14, 913 円/10a</p> <p>【ほうれんそう】 : 54, 819 円/10a</p> <p>【ねぎ】 粗収益に占める肥料費の割合: 8. 1%</p>
	目標年 (平成 30 年)	<p>【水稲】 特別栽培米: 10, 852 円/10a (-11%) ※ 通常栽培米: 5, 011 円/10a (-39%) ※</p> <p>【レタス】 : 9, 467 円/10a (-37%) ※</p> <p>【ほうれんそう】 : 33, 674 円/10a (-39%) ※</p> <p>【ねぎ】 粗収益に占める肥料費の割合: 6. 3% (-22%) ※</p> <p>※基準年の肥料費に対する削減率</p>
	目標値	<p>【水稲】 特別栽培米: 11, 000 円/10a 通常栽培米: 5, 400 円/10a</p> <p>【レタス】 : 9, 600 円/10a</p> <p>【ほうれんそう】 : 35, 940 円/10a</p> <p>【ねぎ】 粗収益に占める肥料費の割合: 6. 8%</p>
	達成率	<p>【水稲】 特別栽培米: 112% 通常栽培米: 114%</p>

		<p>【レタス】 : 103% 【ほうれんそう】 : 112% 【ねぎ】 : 139%</p> <p>※目標値に対する目標年の達成率</p>
地方農政局長の意見		<p>計画どおり事業を実施した結果、肥料費が低減し、成果目標を達成したといえる。</p> <p>本事業の取組により、土壌診断に基づき、適正施肥に対応した肥料銘柄を導入することで、慣行栽培と同等の収量・品質を維持しつつ、肥料費が削減可能となることが確認された。</p> <p>この結果は、現地見学会や技術導入促進研修会等を通じて産地の指導者や生産者に広く周知され、各地で減肥基準・補給型施肥基準に基づいた施肥体系が導入されるなど、低コスト施肥体系の普及につながる取組として評価できる。</p>